

SUMIDA CITY-2026

定価：PRICELESS
(本体0円 + 税0%)



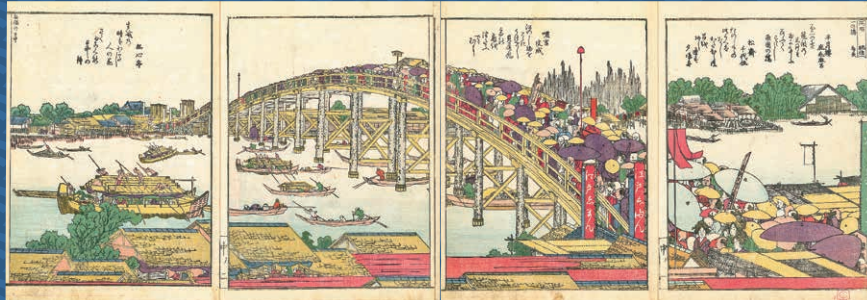
SUMIDA-NO-ARUKIKATA-2026



EDO-NI-SOMARU-MODEL-ROUTE

COVER STORY

浮世絵から読み解く両国橋と江戸のにぎわい



隅田川兩岸の風景に狂歌を添えた、3冊からなる絵本。江戸後期の作品とされ、隅田川沿いの四季折々の景色や人々の暮らしを表現している。この絵は西岸の両国広小路（現中央区東日本橋）から、東岸の本所・回向院側を望む構図で、納涼客でにぎわう両国橋や往来する屋形船などが描かれ、江戸有数の盛り場だった隅田川沿いの活気うかがえる。（※表紙は右から2番目の絵）

葛飾北斎『絵本隅田川 兩岸一寛』中 両国納涼
すみだ北斎美術館蔵

北斎の描いた景色の今



橋の上の球体は地球儀とも花火玉ともいわれる

国技館の屋根や相撲の軍配の装飾デザイン

すみだと江戸文化の深い関わり

墨堤の桜の花見や隅田川の花火、両国の相撲など江戸を代表する文化がこの地で花開いた。歌舞伎や落語の舞台となり、葛飾北斎や小林一茶が暮らしたほか、多くの文人たちを魅了した。今その面影を各所にとどめる。

発行：墨田区 制作：地球の歩き方

※本誌に掲載した記事やデータは2026年8月のものです。変更の可能性がありますので、最新情報は各施設へ直接お問い合わせください。
※掲載価格はすべて税込です。 ※定休日についてはGW、お盆休み、年末年始を省略しています。
※本書の無断転載、複製、複写（コピー）、翻訳を禁じます。



地球の歩き方

Arukikata Travel Guidebook

永久保存版

Sumida, Tokyo

すみだの歩き方

江戸に染まる

PICK UP

大川こえて華ひらく

すみだに息づく
江戸の面影



Gakken

隅田川を渡って、両国へ

すみだ江戸文化さんぽ

スタート

JR浅草橋駅東口・
都営地下鉄
浅草橋駅 A1 出口

↓徒歩10分

浮世絵に見る大橋と大川

両国橋&隅田川

りょうこくばしなすみだがわ

このあたりの隅田川は、かつて武蔵国と下総国を分かつ大川で、ここをつなぐ大橋はやがて両国橋と呼ばれるように。

↓徒歩7分

江戸の庶民に寄り添う名刹

回向院

えこういん

明暦の大火の犠牲者を弔うため創建。相撲ゆかりの力塚や鼠小僧之墓でも知られる。
■ 墨田区両国2-8-10 ☎ 03-3634-7776 境内自由(本堂など9:00~16:30)

↓徒歩2分

相撲部屋秘伝のちゃんこ鍋

相撲茶屋 寺尾

すもうぢやてらお

井筒三兄弟が創業。ランチは醤油、塩、味噌、カレー味から選べてべに麺か雑炊も付く。
■ 墨田区両国2-16-5 ☎ 03-5600-1466 11:30~14:00 (LO13:30)・17:00~22:00 (LO21:15) 月曜(1・5・9月場所中は無休)

↓徒歩2分

両国花火の歴史を学ぶ

両国花火資料館

りょうこくはなびりょうかん

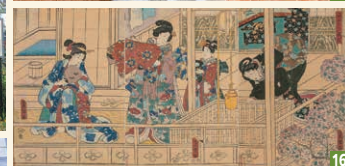
両国川開きから続く花火の歴史を紹介。実物模型や浮世絵でその技と文化に触れられる。
■ 墨田区両国2-10-8 ☎ 03-5637-7551 (両国観光案内所) 12:00~16:00 8月~水曜(7・8月は無休) 無料

↓徒歩10分

両国橋を渡り、江戸有数の盛り場の歴史、文化、グルメなどを巡るコース。浮世絵に描かれた景色を今にたどろう。



1 長さ164.5mの両国橋 2 かつて橋のたもとには茶屋や見物小屋が並んだ 3 歌川広重「名所江戸百景 両国橋大川ばた」国立国会図書館デジタルコレクション 4 東京都の文化財「石造明暦大火犠死者等供養塔」 5 歌川国芳「勤進大相撲土俵入之図」東京都立中央図書館・境内では勤進相撲が行われていた 6 左右に仁王像が立つ山門 7 金運などのご利益があるという鼠小僧之墓



江戸情緒あふれる大名庭園

旧安田庭園

きゅうやうすだいえん

江戸の大名庭園として造られた潮入回遊式庭園。現在は潮入り景観を人工的に再現。
■ 墨田区横網1-12-1 ☎ 03-5608-6291 (墨田区公園課) 9:00~19:30 (10~3月は~18:00) 無休 無料

↓徒歩10分

伝統の押絵羽子板工房

むさしや豊山

むさしやほうざん

歌舞伎役者や美人画を題材に、すみだマイスターの店主が手作業で羽子板を製作。
■ 墨田区石原1-28-3 ☎ 03-3622-0262 10:00~18:00 日曜・不定休

↓徒歩10分

富士山の壁絵が見事な銭湯

荒井湯

あらいゆ

宮造りの建物に多彩な風呂を備える。壁一面に描かれた富士山などのペンキ絵は必見。
■ 墨田区本所2-8-7 ☎ 03-3622-0740 15:10~23:30 水曜 600円

↓徒歩4分

美術倉庫にたたずむカフェ

safn°

さふん

居心地のよいカフェ。白玉の入ったマフィンや抹茶ラテなど、和スイーツも味わえる。
■ 墨田区本所2-16-5 ☎ 03-5637-7170 7:00~19:00 (土・日・祝日は10:00~) 無休 ¥ 現金不可

↓徒歩15分

都営地下鉄
本所吾妻橋駅
A0出口

